



# 桜蔭会富山支部だより

令和4年（2022年）9月発行



出典：【公式】富山県の観光/旅行サイト「とやま観光ナビ」 ([info-toyama.com](http://info-toyama.com))

## ■ 支部長あいさつ

富山支部会員の皆さま、お元気にお過ごしでしょうか？

いまだ新型コロナウイルス感染の終息が見えず、それに加えて2月にはロシアによるウクライナ侵攻と国内外で不安を感じる事が多い状況が続いています。このような中、6月に支部総会を開催し、この度、支部だよりを会員の皆様にお届けすることができ、役員一同ほっとしています。

まず、本部の活動をご報告します。昨年から発足したICTチームが、桜蔭塾、支部HPへの支援、桜蔭会創立120周年記念事業の一つである同窓会の資料収集とデータ化など着実に取り組んでいるようです。桜蔭会の歴史は、お茶大卒業生の歴史ではありますが、近代日本の女性史にもつながる興味深いものです。

次に、富山支部の報告ですが、大きく2点あります。まず、支部規約については、本部の「個人情報保護に関する桜蔭会の方針」に従う条文を入れるようにという指示に則り、支部規約を見直しました（最終ページに掲載）。また、Webサイトについてはこれまでの管理業者の廃業に伴い、この度スマホ対応の新しいWebサイトに移設しました。支部からのお知らせはメールで配信しておりますので、登録しておられない方はぜひ登録をお願いします。

加えて、今年度の新入会員ですが、残念なことにいませんでした。毎年2～3名の方が富山に戻って来られるのですが、本部から連絡のあった方すべてが進学か富山以外の地で就職をしておられます。行政では必死で若い女性のUIターンを施策していますが、それとは別に何か寂しさを感じます。

支部としては、今後も会員の活動や近況などをWebサイトや会報を通じてお知らせし、「この方もお茶大出身なんだ」という親しみとあたたかな感情を感じていただけたらと思います。そのためにも、同窓会のコミュニティを継続していき、確かな繋がりを感じていただける富山支部にしていきたいと考えています。

結びに、皆様のご健康とますますのご活躍をお祈りいたしますと同時に、同窓会へのご協力をお願い申し上げます。

支部長 八島 美智子

# 令和 4 年度 富山支部 総会

令和 4 年 6 月 12 日 (日) 於：サンフォルテ 3 階研修室 307

初めて参加される 2 名を含めた 16 名が集い、13 時 30 分から総会が行われました。

八島支部長の挨拶に続き、令和 3 年度活動報告、新役員案、令和 3 年度会計報告、規約の改正、令和 4 年度活動計画、令和 4 年度会計予算について協議が行われ、全ての事項が承認されました。

本部の支部長連絡協議会及び大学との懇親会の報告として、板橋区大山にあった大山寮が閉寮し、代わりに 2022 年 4 月に学内に新しい寮「音羽館」(地上 7 階建て、450 室) が閉寮したことなどについて八島支部長から報告がありました。また、支部のトピックスとしては桜蔭会富山支部のウェブサイトが 7 月に更新することについて担当役員より報告がありました。新サイトはスマートフォン対応となり、暗号化によりセキュリティ対策が強化されています。

懇親会第 1 部では、自己紹介及び近況報告が行われました。コロナ禍に入って 3 年目となりますが、皆さんがそれぞれに目的を持っていきいきと活動していってほしいとわかり、元気をいただきました。

第 2 部では、2015 年より富山八雲会に入会された前支部長の牧野美知子さんによるお話し会「小泉八雲の魅力～Japanese Fairy Tales～」が行われました。富山八雲会の活動内容について説明いただいた後に、英語と日本語による紙芝居「The Fountain of Youth 若返りの泉」の上映会の様子を DVD で鑑賞しました。紙芝居はすべて牧野さんの手作りということで、参加した方々が驚いておられました。牧野さん、楽しい時間をありがとうございました。



写真左：講師によるお話し  
写真中央・右：紙芝居の上映会の様子

## 富山八雲会

### TOYAMA HEARN SOCIETY



ラフカディオ・ハーン・小泉八雲は 1850 年ギリシャに生まれ、アイルランドに育ち、イギリスから米国シンシナティ、ニュー・オリンズ、マルティニークを経てさらに横浜、松江、熊本、神戸、東京と地球を半周してきた人です。生前は富山に来ることはありませんでしたが、1924 年(大正 13 年)に回船問屋の馬場家の寄付により旧制富山高が創設された際、初代校長の南日恒太郎はこの富山に知の象徴としてぜひ小泉八雲の蔵書をと強く願い、馬場家が小泉家から購入、寄贈し、以来「ヘルン文庫」が富山大学へと受け継がれています。2000 年(平成 12 年)の生誕 150 周年記念を機に、2001 年(平成 13 年)富山八雲会が発足しました。小泉八雲をめぐる楽しい交流と、ヘルン文庫調査研究による学術文化の振興の二つの柱で活動をされています。

WEB サイト <https://tomiyaku.wixsite.com/college-sorority/home>



## ■お茶大 NOW

かつて皆さんが足繁く通った施設を中心に、現役のお茶大生からキャンパスの情報をいただきました。

今年4月に新しい学生寮「音羽館」が開寮し、文教育学部1号館が改修され、理学部1号館の竣工や共創工学部の準備などキャンパスでは、様々な施設が移転、増築されています。

### 大学生協

教材から日用品、パンやお菓子も買うことができます。



### お茶大グッズ

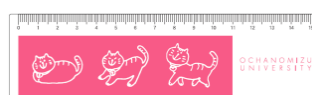
文房具、エコバッグ、お菓子などがあり、HPから注文もできます。「地理×女子」が作成したお茶大マップが描かれたファイルやノートも販売中です。



お茶大マップ ファイル



ゴーフル



お茶ネコ 定規

### 食堂

お昼休みには行列ができます。夜ご飯はビュッフェ形式（量り売り）のため、学生価格でバランスの取れた食事を摂ることができます。



おいしい~♪



## テラス・日時計

大学内の各所にベンチやテラスが設置されており、お弁当を食べたり、友人と雑談したりすることができます。日時計もあり、晴れた日には針の影で時間を確認できます。



## Student Commons

鏡張りの部屋や和室などもあるため、部活やサークルなどで使用されています。徽音祭実行委員の活動場所でもあります。今年の徽音祭は、11/12～11/13です。



## 音羽館

2022年度から新設された学生寮です(450室、15%留学生)。各階にコンセプトルームが設けられています。寮の隣にはテラスが設置され開放的なスペースとなっています。



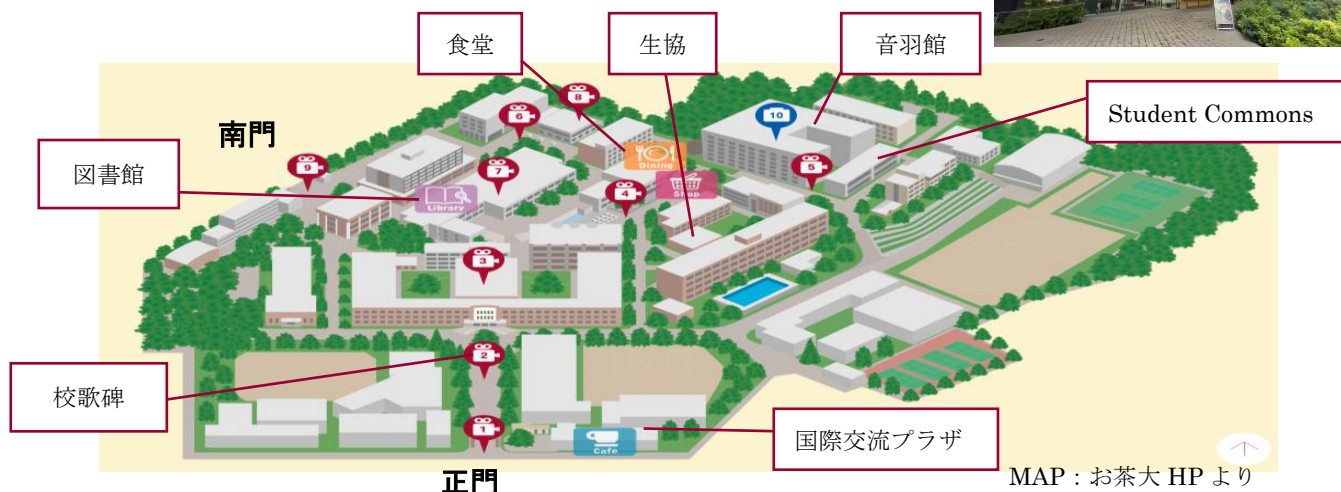
## お茶猫・亀・鯉

お茶大には猫がいます。学生がお世話をしています。図書館の周りの池には、亀や鯉も泳いでいます。お茶大生の癒しとなる存在です。



## 国際交流プラザ

隈健吾氏設計の芸術的なデザイン。1階にはカフェが併設され、桜蔭会本部もあります。留学生との交流会が開かれています。6月には留学生が書道教室に参加し、日本の文化に触れながら交流を深めていました。



MAP: お茶大 HP より

## ■ 会員メッセージ

### お茶大が授けてくれたもの



荻野 佳子（昭和 61 年 教育）

この 6 月、大学卒業後 36 年目にしようやく、人生初の桜蔭会富山県支部総会出席を果たすことができた。いつの間にこんな長い年月が過ぎてしまったのか自分でもびっくりするが、子育て中で忙しかったり、仕事で週末も予定を立てづらかったりという時期があり、気がつくといつに今に至っていた。総会では、向学心とみずみずしい心を持ち続けておられる皆さんのお姿を拝見し、大学時代の思い出とともに校歌「みがかずば」の歌詞がふいに蘇ってきた。

私がお茶大を選んだのは、「男女の別なく働き続けられる仕事に就こう。教員を目指そう」と思ったからだった。今では考えられないことだが、性別役割分担意識が色濃く残る当時、技術家庭科では、家庭は女子のみ、技術は男子のみが学び、通った中学校では、級長は男子、副級長は女子という不文律があった。お茶大に行けば、そんな理不尽な社会に立ち向かい自分らしく生きるための知恵を授けてくれそうに思えた。私はさほど勉強熱心な学生ではなかったが、選んだ教育学科は幸い、ある意味正解のない問いに取り組むような所であり、周囲の優秀な仲間から刺激を受け、教育や女性のキャリアなどについて考えをめぐらせる時間はかなり持てた 4 年間だったと思う。ゼミなどを通し、「学ぶことで自分や社会をよりよくしていくことが大事なんだ」と、その時の自分なりに腹落ちすることができたのは貴重な経験だった。そして、当初の計画から少し路線変更することになったが、女性も働き続け活躍できそうな道として行政分野に興味をわき、県職員になろうと決めた。

県に入りいろいろな仕事を経験させてもらったが、昨春思いがけず教育長という大役を仰せつかった。十分な経験や能力が備わっているか自信はなかったが、とにかく全力で誠心誠意務めようと思いつつ日々過ごしている。教育の世界は今、予めわかっている正解を覚えるのではなく、問いを立て、唯一の答えがあると限らない課題に、他者と協働して取り組む力を育成することが求められるなど、転換期を迎えている。生徒全員にタブレット端末が導入され、これをツールとして学びのため使いこなすことも課題である。教員の採用や働き方改革の推進、少子化に伴う今後の学校配置など、課題は山積しており、一朝一夕には解決できない問題も多い。しかし、未来をつくる上で教育の果たす役割の大きさを思えば、これほど重要で取り組みがいのあるテーマはないと感じている。お茶大伝統の「みがかずば」の精神で、微力ながらも、富山県の教育の充実発展に貢献できるよう努めていきたいと思っている。



2006 年 10 月 17 日にお茶大本館改修記念として設置された校歌碑

#### 荻野佳子さんプロフィール

1986 年に県職員になり、女性として初めて財政課の主任を務めた。児童青年家庭課長、生活環境文化部長、高志の国文学館副館長、商工労働部次長を経て 2020 年から議会事務局長、2021 年 4 月に女性初の県教育長に就任。

## ■藤原正彦氏の講演会にて

8月27日(土)14時から富山県教育文化会館において、富山県民生涯学習カレッジ夏期講座でお茶の水女子大学名誉教授・数学者・作家である藤原正彦氏の講演会があり、妻の心理学者・カウンセラー・翻訳家・エッセイストの美子さん(お茶大OG)とご一緒に来富されました。午前、牧野さんの案内でヘルン文庫を見学されたそうです。講演前に八島支部長と会員2名で控室を訪ねました。

講演会の演題は「これからの日本」で、コロナ後、私達日本人はどう生きていけばよいのか、90分間ユーモアを交えながら話されました。講演の初めに、『国家の品格』がベストセラーになった折に、お茶大の御歌碑(校歌碑・前頁写真)を大学からの要望で寄付されたこと、それは富山の方に紹介してもらった高岡銅器であること、また、美さんは義父の作家新田次郎氏原作の映画「劔岳 点の記」(木村大作監督)に役所広司扮する古田盛作の妻役として出演されたことなど富山とのエピソードも交えて話されました。

今年7月には「日本人の真価」(文春新書)も出版されたそうです。



ヘルン文庫にて



控室にて



蓼科へお帰りになる先生ご夫妻

## ■桜蔭会富山支部ホームページリニューアルのご案内

- 桜蔭会富山支部ではホームページを開設しています。富山支部からのご案内や会報のアーカイブの他、会員の活動情報の発信などを更新しています。ご覧いただき、ご意見、ご感想、会員相互の親睦を深める情報等がありましたらお知らせください。
- お茶大事業部配信のWeb講座「桜蔭塾」を案内しています。支部HPまたは、桜蔭塾HP (<https://www.ouinjuku.com/>)をご参照ください。
- 更新のご案内をメールでお知らせしています。メールアドレスをご登録いただければ幸いです。

なお、メールをお送りしても届かない方が毎回いらっしゃいます。受信拒否設定や迷惑メール設定になっている方は、桜蔭会富山支部のドメイン「[ouinkai-toyama.org](https://www.ouinkai-toyama.org)」からのメールを受取れるように設定してください。それでも届かない方は、再度ご登録いただくと助かります。

- 令和4年7月8日より、ホームページが移転してリニューアルしています。それに伴い、桜蔭会富山支部のメールアドレスも変更しています。

- ・支部新メールアドレス [ochadai@ouinkai-toyama.org](mailto:ochadai@ouinkai-toyama.org)
- ・支部新ホームページ <https://www.ouinkai-toyama.org>



ホームページ メールアドレス

## ■会費納入のお願い

今年度支部会費(千円)未納の方は、**振替払込書を使用し**、年内(令和4年12月末まで)に納入をお願いします。支部活動は皆さんの会費でまかなっておりますので、ご協力をお願いいたします。なお、卒業後45年以上経過された方は会費を免除されます(令和4年度は、昭和52年以前に卒業された方が該当)。

## 振替払込書を使用しない会費納入方法について

### 〔ゆうちょ銀行以外の金融機関から会費を振込む場合〕

銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：〇七九（ゼロナナキユウ）店（079）

口座種類：当座 口座番号：0020667

口座名義：桜蔭会富山支部

### 〔ネットバンキングを利用する場合〕

ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込む時は、その金融機関にゆうちょ銀行への振込の機能があることを確認の上、上記の口座番号に振込んでください。

ゆうちょ銀行同士の振込みは「ゆうちょダイレクト」により、口座番号は00770-0-20667です。

## ■一般社団法人桜蔭会富山支部規約の変更のご案内

### 一般社団法人 桜蔭会 富山支部 規約

#### 第1条（名称）

本会は一般社団法人桜蔭会富山支部（以下本支部という）と称する。

#### 第2条（事務所）

本支部の連絡先となる事務所を支部長宅とする。

#### 第3条（構成及び目的）

本支部はお茶の水女子大学卒業生、同大学院修了者のうち富山県在住者をもって構成し、相互の親睦を図るとともに母校および社会への寄与を目的とする。

#### 第4条（役員）

本支部は次の役員をおく。

##### 1. 支部長1名

支部長は本支部を統括し、支部を代表して支部の業務を執行する。

役員 4名（うち、会計1名）

##### 2. 役員任期は2年を原則とする。ただし、2期までの再任は妨げない。

##### 3. 本部代議員は支部長と役員の中から1名支部長が指名する。

#### 第5条（総会）

本支部は毎年一回総会を行い、支部長がこれを招集する。

#### 第6条（議決事項）

総会は次の事項を議決する。

1. 役員を選任
2. 事業の報告
3. 決算及び予算の承認
4. 規約の改廃
5. その他必要と認める事項

#### 第7条（議決）

議決は出席者の過半数をもって決する。

#### 第8条（会計）

1. 本支部の経費は、本部からの支部助成金、支部会費、寄付金その他の収入により経費を弁済する。
2. 会員は年額1,000円の支部会費を納める。

#### 第9条（会計年度）

本支部の会計年度は4月1日から翌年3月31日までとする。

#### 第10条（個人情報保護）

支部会員の個人情報（支部会員名簿に記載されている項目）については、本部の個人情報保護方針による取り扱いに準じる。

#### 付則

この規約は昭和54年10月10日より施行する。  
この規約は令和4年6月13日に一部変更する。

## ■編集後記

本年度の支部だよりは、支部の皆様の近況報告、総会の報告に加えて、富山支部の規約の改定、HPのリニューアルのご案内、支部長発案の新しい企画を追加掲載しました。いかがでしたでしょうか。できるだけ支部会員の皆様へお茶大関係の情報を提供できますように努めてまいります。支部だよりの原稿作成や写真提供等にご協力いただきました会員の皆様にも心より感謝申し上げます。

